

# 連携医院のご紹介

今回は、昭和48年に開業され今年で38年、地域医療に尽力されている上綱内科医院 上綱先生です。



## 上綱内科医院

〒734-0003  
 広島市南区宇品東2-2-12  
 電話/082-255-8000  
 院長/上綱 誠光  
 診療科/内科、呼吸器科、糖尿病、  
 消化器科、循環器科

**○県病院との病診連携**  
 うまくいっていて、とてもありがたいと思っています。南区医師会長をやらせてもらった経緯からやっている小勉強会に、県病院の先生を講師にお願いしていますが、互いに顔を知る事が大事だと思いますね。

**○開業してから今まで**  
 開業した頃、宇品東地区は準工業地帯で、工場が多く、マツダの独身寮もあったことから、仕事が終わってくる患者がたくさんいたね。今は、本当に少なくなった。長年、南区医師会の会長や理事などをやりながら、診療してきました。もう、高齢なのであと何年できるかなあ。誰かやってもいいという人が現れれば、譲ってもいいと思っています。

**○地域医療について**  
 専門医制度が進み、診察できる患者の範囲が狭くなっている。まず

総合医が診て、専門医に紹介するという仕組みが必要だと思います。それに救急診療の態勢ができて、夜間に来る患者がほとんどいなくなった。「昔に立ち返らないといけん」という気がしています。

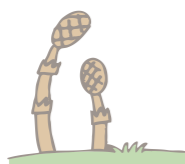
**○若い医師へのメッセージとして**  
 当然、紹介した患者が帰ってくる時には連絡がありますが、引き受けた先の医師が紹介医に対して丁寧な連携が取れていない時がある。途中経過でもいいので知らせてもらおうとありがたい。ちょっとした事、口頭でも連絡があると気にかけてもらっていると思いますね。

**【取材後記】**  
 これからどうしようかというのを考えておられるようでした。何か？は秘密らしいです。m(u\_u)m

# ご案内

## 3月のがんサロン

- と き/3月14日(月)  
14:00~15:30
- ところ/新東棟2階 総合研修室
- 学習会/最新の乳がん治療
- 講師/消化器・乳腺・移植外科  
部長 角舎学行
- 問い合わせ先/総合相談・がん相談室



## 妊婦教室

医師、助産師、栄養士などの専門家が、妊娠から分娩・育児について、3回に分けてお話をさせていただきます。妊婦さん同士の情報交換の場にもなりますよ。

過 程	開催日	対象者となる妊婦
第1過程 妊娠生活を楽しくもう!	第2木曜日	28週までの方
第2過程 お産について考えよう!	第1・3木曜日	32週以降の方
第3過程 赤ちゃんとの生活を考えよう!	第4木曜日	32週以降の方

- 開始時間等は、13時30分から15時30分までです。
- 場 所/中央棟2階 講堂
  - 費 用/無料
  - 予約先/産科病棟 082-254-1818  
(内線1415)

## 外来診療のご案内

- 診療受付時間 午前8時30分~午前11時00分  
※午後診察は科によって異なります。
- 休診日 土曜日・日曜日・祝祭日  
年末年始(12月29日~1月3日)
- 紹介状持参のお願い 初診時、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療費のほか2,620円のお支払が必要となります。初診の際には、紹介状をお持ちください。

# もみじ



県立広島病院

〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号  
 TEL(082)254-1818(代) FAX(082)253-8274  
 ホームページ http://www.hph.pref.hiroshima.jp/

第26号  
 2011.3.1  
 発行

理念：県民の皆様に愛され信頼される病院をめざします



多くの笑顔に支えられました。患者さんをはじめ皆様から感謝を頂き、こちらこそ感謝の気持ちでいっぱいです。23年度も更に飛躍の年になりますように!!

副院長(兼)看護部長 石田榮子

## ワンポイント健康メモ -花粉アレルギー対処法- その2(眼)

3月になり、暖かくなってきました。花粉症の方はつらい時期になってきましたね。今回も前回に引き続き、花粉アレルギー、眼の症状に対する対処法をお知らせします。

### ○花粉がたくさん飛ぶ日

今年の飛散量は例年の4倍、それ以上とも言われています。飛散量はその日の天気大きく影響され、次のような気象条件の日にはたくさん花粉が飛んでいます。こんな日の外出時には、ゴーグルやマスク、花粉がつきにくい上着などを着用して出かけると症状が楽になります。

- ・晴れて気温が高い
- ・空気が乾燥している
- ・風が強い
- ・雨上がりの翌日

### ○治療

アレルギー性結膜疾患の患者さんの約85%は花粉性アレルギー性結膜炎と推定されています。

花粉が飛散し始める2週間以上前から抗アレルギー薬を目薬として点眼し始めることで、症状を和らげる効果があるため、予防的な治療法として行われることがあります。かゆくなってしまっただけからは抗ヒスタミン薬の点眼、症状に応じてステロイド薬の点眼などで対処していきます。病状にあった点眼薬をお近くの医療機関で処方してもらってください。

目を洗うことは目を傷つけてしまうこともあるため、勧められません。洗顔して目の周りを洗うことはよいでしょう。

(眼科 溝邊裕一郎)

# 診療科だより

救命救急センター  
心臓血管部門を  
担う  
第6回 心臓血管・呼吸器外科

濱中主任部長に直撃インタビュー!!

## 県立広島病院心臓血管・呼吸器外科について紹介してください。



濱中主任部長

以前、当科は「胸部外科」の名称で、心臓外科、肺臓外科、血管外科の部門を中心に診療を行って来ました。しかし、診療内容がわかりにくいとのご意見があり、平成22年4月から「心臓血管・呼吸器外科」に変更しました。

スタッフは心臓血管外科に4名、呼吸器外科に2名従事しています。いずれも心臓、肺の両方の診療経験が豊富で、特に外傷症例においては、同時に心臓も肺も処置可能です。心臓血管外科専門医3名、呼吸器外科専門医2名とほとんどすべての症例に対処できる体制を整えています。

## 心臓血管・呼吸器外科はどのような手術をしていますか？

心臓手術においては、心筋梗塞・狭心症に対する冠動脈バイパス手術、心臓弁膜症に対する人工弁置換術や弁形成術が多くなっています。冠動脈バイパス手術は、人工心肺装置を使用しないで心拍動下に行うものが多くなっており、術後の経過も良く、在院日数も短くなっています。

血管外科手術においては、胸部大動脈瘤、解離性大動脈瘤、腹部大動脈瘤、末梢動脈閉塞症などの手術を行っています。腹部大動脈瘤に対するステント内挿術も今年度から開始し、現在2症例行って、経過は良好です。

呼吸器外科手術においては、肺がんに対する胸腔鏡下手術が増えています。肺がんの確定診断がついていないことも多く、手術中に診断をつけて、肺がんの場合はそのまま胸腔鏡下に手術を行います。ほとんどの手術が胸腔鏡下に行えるようになっており、術後の経過も良く、在院日数も短くなっています。

## 心臓血管・呼吸器外科のスタッフを紹介してください。

心臓血管外科手術のすべてをこなす三井先生、胸腔鏡下呼吸器外科手術のすべてをこなす平井先生、心拍動下冠動脈バイパス手術を普及させ、腹部大動脈瘤に対するステント内挿術施行の資格を持っている岡田先生、若いがすでに呼吸器外科専門医を持っている片山先生、そしてすべての仕事を縁の下で支えている茶谷先生です。

## ところで濱中先生の趣味は何ですか？

大学卒業後から続けているジョギングですね。ゆっくり走るよう心がけていますが、距離、時間は伸ばしたくて、週末に30分から1時間くらい走っています。みかんマラソンや平和マラソンにも参加しています。走ると元気になれるような気がします。ちなみに、大学時代はサッカー部に所属していました。

## 心臓血管・呼吸器外科のモットーを教えてください。

命にかかわる手術が多いので、患者さんに十分な説明をして、手術をするかどうか自分で選択してもらうよう心がけています。また、全身的なケアが必要な症例が多いので、特にチーム医療を実践することをモットーとしています。

とても柔和な濱中先生ですが、命にかかわる厳しい手術を毎日こなしていけるスタミナは、日々のジョギングから作られているのですね。



後列左から 片山、岡田、茶谷  
前列左から 平井、濱中、三井

次回は、緩和ケア科に直撃インタビューします。

# 院内ふしぎ発見

中央棟の屋上には何があるのか。

当院の中央棟の屋上には、物見台があります。物見台に立てば、南区の市街が広がり、比治山や、少し遠くには、似島も見えます。この景色と空気はお勧め。季節を感じることができ、気分転換にもってこいです。

21時から5時までは鍵がかかっており、屋上に出ることはできませんが、少し肌寒いときには上着をもって、ぜひ、足を運んでみてください。

お勧めは、夕暮れ時の景色です。



# 看護部だより

ご夫婦の身体と心を大切に  
不妊・不育の医療を提供

## 生殖医療科外来

生殖医療科外来は、中央棟3階にあり、医師2名、看護師5名、胚培養士5名、クラーク3名、メディカルクラーク1名で診察しています。

待合室は、壁に淡い黄色やみどりの葉が輪になっている絵が描かれており、初春の森のようなゆったりとした雰囲気となっています。

結婚後1、2年経過し、子どもがほしいと思っているけど妊娠しない場合は、早めに専門医への受診をおすすめします。私たちスタッフは生殖医療を専門としていますので、それぞれのご夫婦にとって最適な医療を、安心して受けていただけるよう、全力でサポートしていきます。

